

子どもの発達と見取り

～特別支援教育における学びの保障について～

令和8年7月27日 学校指導課

Contents

- 1 多様性の顕在化と特別支援教育の視点
- 2 岐阜市の特別支援教育を支える取組
- 3 特別支援教育の視点を岐阜市の教育に広げるために
- 4 論点整理

Contents

- 1 多様性の顕在化と特別支援教育の視点
- 2 岐阜市の特別支援教育を支える取組
- 3 特別支援教育の視点を岐阜市の教育に広げるために
- 4 論点整理

1 多様性の顕在化と特別支援教育の視点

多様性の顕在化



特別支援教育への
理解の広がり



早期の気づき・
教育相談の充実



本人・保護者の
ニーズの表明



合理的配慮への理解

これまで捉えられていなかった多様な困難さが、支援の対象として認識されるようになってきた

困難さの背景の複雑化



発達特性



学習面



行動面



身体面



家庭環境



心理的不安



対人関係

一つの要因だけではなく、複数の要因が重なり合うケースも増えている

多様な困難さを抱えた児童生徒が、様々な教育の場中存在する



特別支援学校



特別支援学級



通級指導教室



通常の学級

自分らしさを発揮し、「できた」という成功体験を積み重ね、自己肯定感を育む支援が重要

多様な子どもたちを支えるために、特別支援教育の視点を持つことが必要

1 多様性の顕在化と特別支援教育の視点

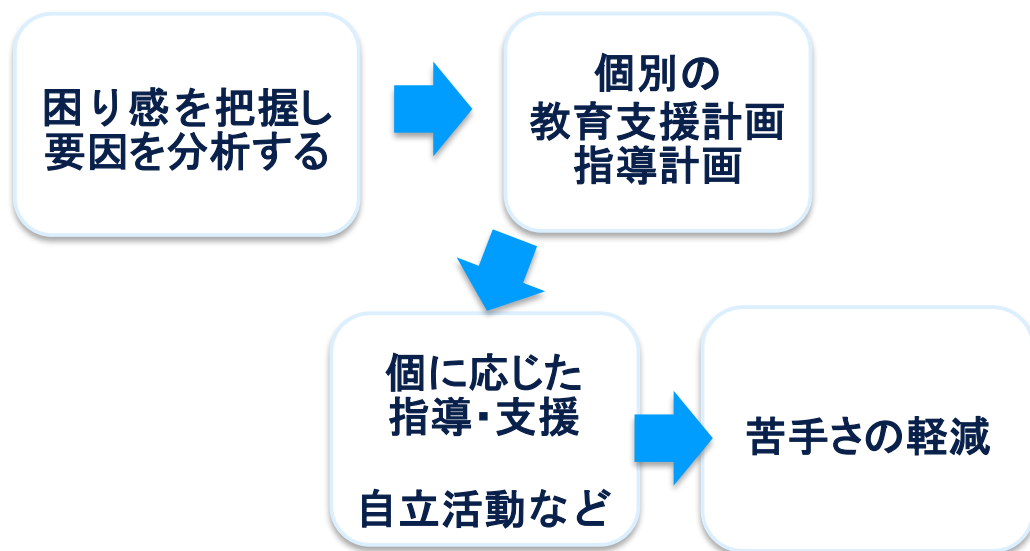
特別支援教育の視点

① 困り感やつまづきの背景を見取り 指導・支援する視点

- 困り感やつまづきの要因を把握
- 個のニーズに合わせたきめ細かい指導・支援

② 今ある力・得意・好きなことを見取り 学びを支える視点

- ベースにあるのは子どもと大人（教師）の関係性
- より良い関係性の中で、子どもたちが自分の力を使って精一杯学ぶ中で、結果として力がつく



子どもの成長

今ある力を十分に発揮

教師との良好な関係（信頼関係）

安心できる環境

1 多様性の顕在化と特別支援教育の視点

落ち着きがなく離席が多いAさん

①困り感やつまずきの背景を見取り 指導・支援する視点

- ・忘れ物が多く、整理整頓が苦手
- ・周囲の様子が気になり、すぐに立ち歩く

不注意の特性
衝動性の高さ



②今ある力・得意・好きなことを見取り 学びを支える視点

- ・電車が大好きでとても詳しい
- ・カードゲームが大好き

好きなことへの高い集中力
ルールのある遊びが楽しめる

好きなこと(電車)に関わる活動
ゲーム性のある楽しい活動
好きなこと・得意な活動で成功体験を積み重ねる

主体的に学習に取り組む場面が増える

自己肯定感・学習意欲の向上



Contents

- 1 多様性の顕在化と特別支援教育の視点
- 2 岐阜市の特別支援教育を支える取組**
- 3 特別支援教育の視点を岐阜市の教育に広げるために
- 4 論点整理

2 特別支援教育を支える取組

岐阜特別支援学校

◆知的障がい特別支援学校

◆児童生徒

小学部:112人(23学級)

中学部:48人(10学級)

高等部:103人(17学級)

◆特徴

- ・一人ひとりの能力や特性に合わせた教育を行う。
- ・社会で自立して生活できる力を育てることを重視。



<センター的機能>

◆相談支援・訪問支援

- ・発達が気になる子どもへの支援についての相談

◆教員向け研修の実施

- ・年2回の外部講師を招いた特別支援教育研修
- ・小中学校での校内研究会・職員研修会への講師派遣

◆支援具・教材の貸し出し

<教員養成(研修)>

◆校内研修

- ・基礎研修(転入者対象)
- ・全校研究会(年2回)
- ・進路、キャリア研修 等

◆学年会・学部会・ケース会

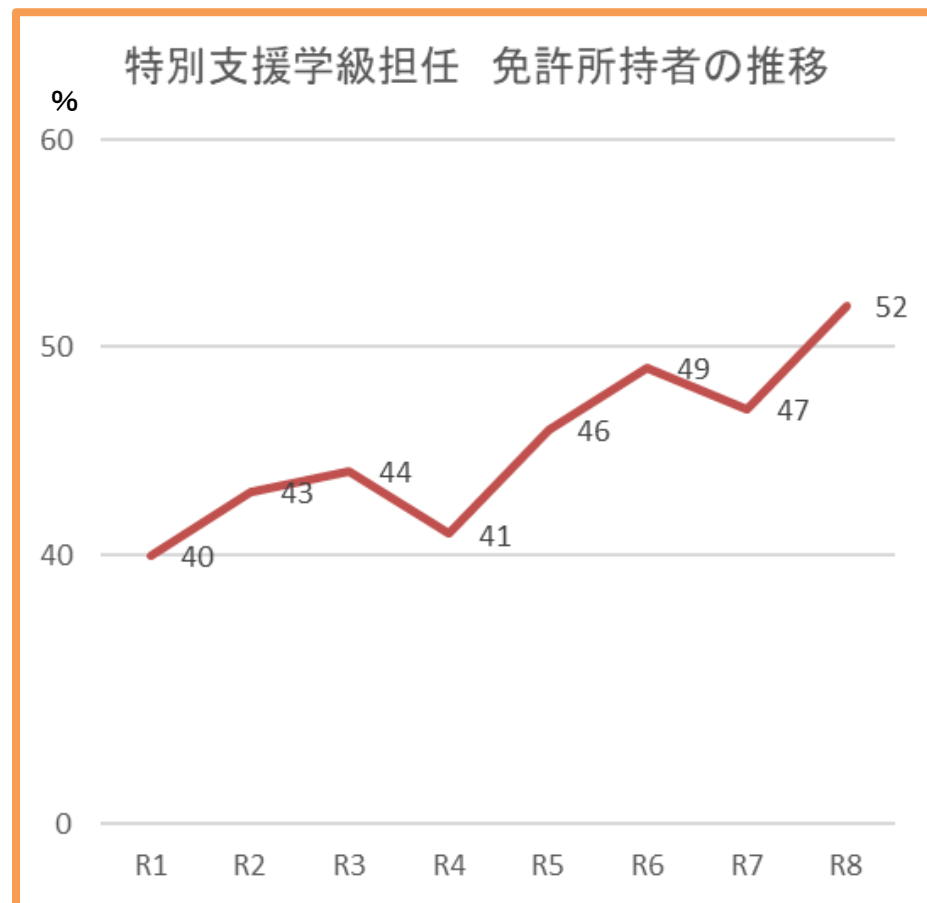
- ・支援内容や指導方法について、検討し学びあう

2 特別支援教育を支える取組

免許法認定講習

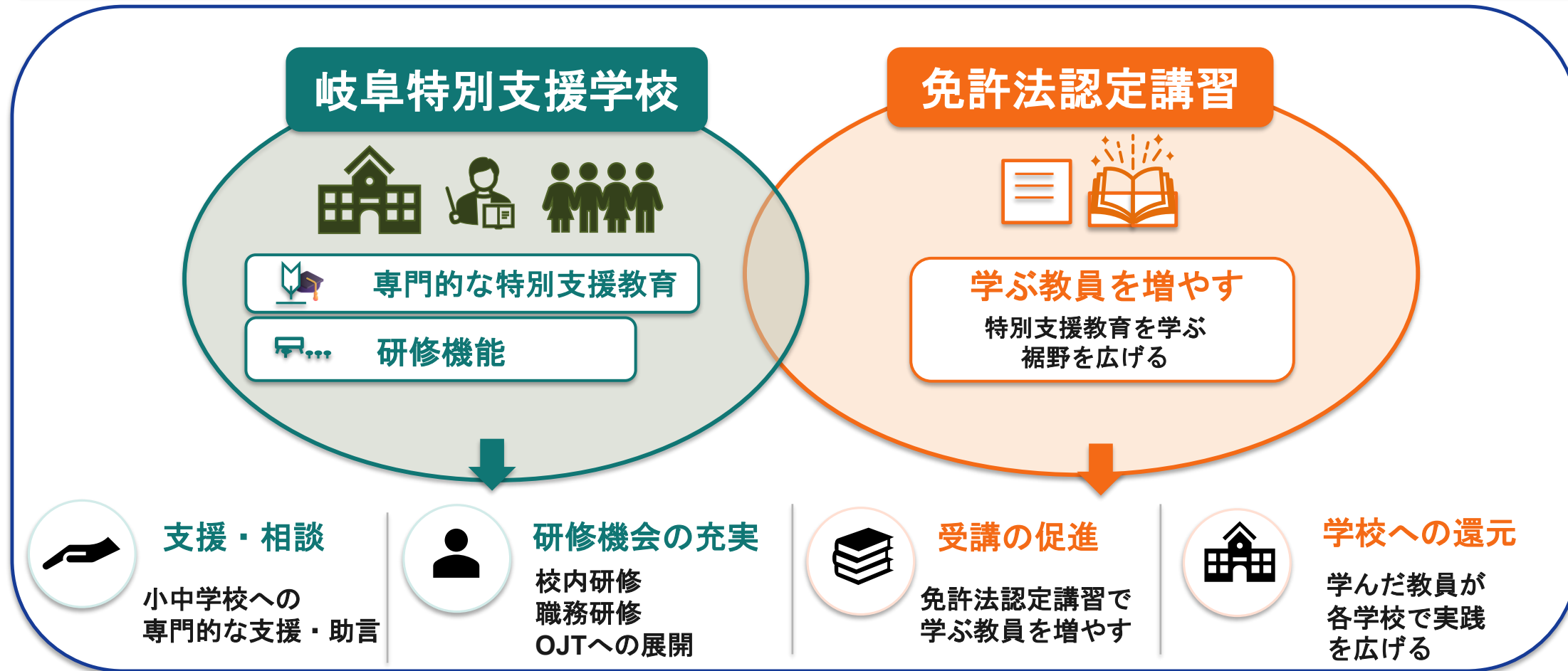
(特別支援教育に関わる科目)

- ◆R1より岐阜市主催で免許法認定講習を実施
- ◆特別支援教育に関する科目 6講座 開講
 - ・すべての講座を受講し、単位が認定されると特別支援学校教諭2種免許が取得できる
 - ・最短1年で取得可能
- ◆指導大学 岐阜聖徳学園大学
- ◆受講対象者
岐阜市立の幼・小・中・高・義務教育学校
特別支援学校に勤務する教育職員
- ◆受講者数(延べ人数)
 - R6 203名
 - R7 196名
 - R8 216名(予定)



40% → 52%
(R1) (R8)

2 特別支援教育を支える取組



- ・特別支援教育に関わる教員の専門性向上
- ・特別支援教育の分野で力を発揮したい教員の育成

Contents

- 1 多様性の顕在化と特別支援教育の視点
- 2 岐阜市の特別支援教育を支える取組
- 3 特別支援教育の視点を岐阜市の教育に広げるために**
- 4 論点整理

3 特別支援教育の視点を岐阜市の教育に広げるために

① 岐阜特別支援学校での教員育成

01

岐阜特別支援学校への 計画的な教員の配置

- ◆研修派遣としての配置
特別支援教育について学びたい教員を
意図的に配置
- ◆2校目・3校目の異動先としての配置
若手のうちに特別支援教育について経
験する

02

校内研修の充実

- ◆校内研修
 - ・基礎研修(転入者対象)
 - ・全校研究会(年2回)
 - ・進路、キャリア研修 等
- ◆学年会・学部会・ケース会
 - ・支援内容や指導方法について、
検討し学びあう



3 特別支援教育の視点を岐阜市の教育に広げるために

②特別支援教育の経験・学びをすべての教員に

01

小・中・義務教育学校の中で 特別支援教育を経験

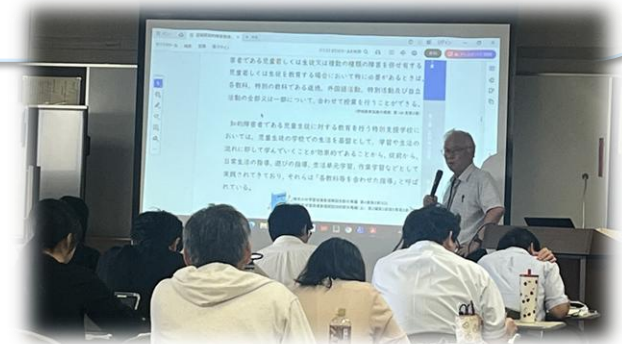
- ◆特別支援学級や通級指導教室を担当
- ◆教科担任として特別支援学級で授業
- ◆経験者と未経験者を組み合わせて担当



02

研修の充実

- ◆免許法認定講習の継続
特別支援教育に関わる教員の免許保有率の向上
- ◆経年研修・職務研修研修等の拡充
 - ・初任者研修、3・4年目研修、中堅研修
 - ・生徒指導、教育相談、養護教諭研修
 - ・特別支援学級新任担当教員研修 等



3 特別支援教育の視点を岐阜市の教育に広げるために

人材育成の基盤

岐阜特別支援学校



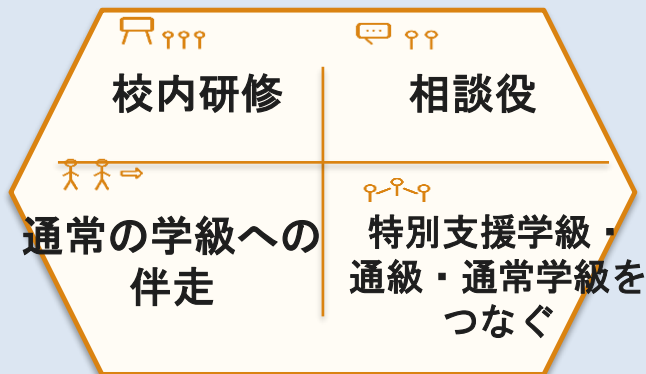
- ・ 専門的な特別支援教育
- ・ 研修・助言機能

免許法認定講習



- ・ 学ぶ教員を増やす
- ・ 特別支援教育の裾野を広げる

各学校に 特別支援教育の視点が広がる



学校全体の支援力向上

- 教員同士で相談しやすい風土
- 見取りや環境調整が進む
- 通常の学級にも視点が広がる
- 学校全体で支援する力が高まる

市全体の循環



学び・経験を
積んだ教員が
増える

経験や知見を
共有し支え合う

各小中校へ広がり
市全体の力になる



継続的に支援の質が
向上していく

一人ひとりにあった学びの保障



安心して過ごす



必要な支援を受けながら学ぶ



自分の力を発揮できる

Contents

- 1 多様性の顕在化と特別支援教育の視点
- 2 岐阜市の特別支援教育を支える取組
- 3 特別支援教育の視点を岐阜市の教育に広げるために
- 4 論点整理**

論点整理

本日は、主に以下の事項について、ご協議いただきたい

子どもたちの多様性を見取り、
一人ひとりにあった学びを保障するための方策について